

平成30年度取組状況

ものづくり工学科 電気電子工学コース 教授 曹 梅芬

取組状況	
教育	<p>1. 一昨年度立ち上げた新カリ対応実験の実施と見直し 昨年度に得られた改善点を基に実験と座学の更なる連携を行い、教育効果の改善を図った。また座学と実験を実施しながら実施方法と指導書の改善点をさらに洗い出し、次年度の更なる学習効果向上につながった。</p> <p>2. 1年生の授業「基礎電気工学」 昨年度に引き続き、1年生対象の授業「基礎電気工学」では、まずはノートの取り方や勉強の仕方について指導を行った。また、各回の授業の始めに課題の相互採点を行い、知識への理解を深めることができた。</p> <p>3. 資格試験のための補講 放課後及び夏期休業中、電気工事士や電験の補講を行った。</p> <p>4. ゼミ・卒研の指導 基礎勉強会のほかに、5年生輪講・発表練習への参加も取入れたゼミ指導を行った。卒研とゼミの輪講(12回)を行った。課題発見と解決能力及び研究方法や論文の書き方など技術者として必要な基礎知識を身につけられるように卒業研究を指導した。学会発表の指導も行った。</p> <p>5. 専攻科学生の学会発表・英語論文作成指導 特別研究の指導では、シミュレーション・実験方法などのほか、学会発表の指導や国際会議への投稿論文の作成指導を行った。</p>
研究	<p>1. 国際会議の論文執筆・発表 Meifen Cao, Hisayoshi Migita, "A High Efficiency Control of IPMSM with Online Parameter Estimation", 2018 21st International Conference on Electrical Machines and Systems (ICEMS), pp.1421-1424, Jeju, Korea, 2018.10</p> <p>2. 学会発表 ・右田久祥, 曹梅芬, "IPMSMのオンラインパラメータ同定", 平成30年電気学会産業応用部門大会(2018.8) ・多田有佑, 曹梅芬, "高い不整地走行性能を持つ小型軽量レスキューロボットの開発", 平成30年電気学会産業応用部門大会(2018.8)</p>
社会貢献	<p>1. 出前授業のHP公開 出前授業「電気はどうやってつくられる」を本校HPで公開した。</p> <p>2. 研究分野・成果のアピール 教員シーズ集などを通じて、研究分野・成果をアピールし、企業からの受託研究や技術相談などの要請に対応できる体制を整えた。</p> <p>3. 電気学会平成30年度産業応用部門大会実行委員</p>